

1. 件 名：日本核燃料開発株式会社の事業者防災訓練報告について

2. 日 時：令和5年4月14日 10:30～11:25

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

蔦澤防災専門職、澤村防災専門官、本間防災専門官

(以下、テレビ会議システムによる出席)

日本核燃料開発株式会社

原子力防災管理者 他4名

5. 要 旨

日本核燃料開発株式会社から、令和4年11月18日に実施した原子力事業者防災訓練について、配布資料に基づき、防災訓練実施結果報告の概要等の説明があった。

原子力規制庁から、以下の事項を伝えた。

- ・ 5. (3) 「事象進展シナリオ」は計画ではなく実績を記載し、表題を「事象概要」とすること。
- ・ 訓練結果からどのような根拠に基づき評価結果が導かれたのか明確にすること。
- ・ 7. と 8. に記載された項目の間で、「訓練」の有無等、表記についての不一致があるので整合をとること。
- ・ 計画段階では達成目標が設定されていたが、報告書においては明示されていない。達成目標に照らし合わせての評価を行うこと。
- ・ 8. ①に記載されている「監視強化事象」について、注釈で説明すること。
- ・ 要素訓練について、総合訓練を踏まえて改善を行うのであれば記載すること。

日本核燃料開発株式会社から、本日の面談を踏まえて防災訓練実施結果報告書を精査し、取りまとめた後に提出するとの説明があった。

6. その他

配布資料

資料 1: 防災訓練の結果の概要 (総合訓練) (日本核燃料開発株式会社)

資料 2: 防災訓練の結果の概要 (要素訓練) (日本核燃料開発株式会社)